

平成 28 年度

(2016 年度)

事業計画書(案)

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 映像産業振興機構

平成 28 年度事業計画(案)

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

1. 事業実施の方針

平成 28 年度におきましても、コンテンツ産業全体の振興に向けた事業を推進してまいります。当機構の母体であります、映画、音楽、放送、アニメーション、ゲーム等のコンテンツ産業に係る人材育成支援、海外市場開拓促進という 2 本柱を堅持して、わが国のコンテンツ産業の国際競争力を高めるため、関係企業、団体、職能者組織と連携を図ります。また、政府、地方公共団体による政策、施策を有機的に組み合わせて、より具体的な事業を実施してまいります。また、平成 28 年 2 月に受託致しました「地域発コンテンツ海外流通基盤整備事業」(「地域発コンテンツ等海外展開支援事業(JLOP)」及び「著作物の権利関係情報集約化事業」)を実施して参ります。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事業

①人材育成事業・・・平成 27 年度と同様

- ・ 短篇映画製作による若手映画作家育成事業 (NDJC)

②内外市場整備事業・・・平成 27 年度と同様(コフェスタ及び京まふ)

- ・ コ・フェスタ (JAPAN 国際コンテンツフェスティバル) の運営
- ・ 京都国際マンガ・アニメフェア (海外メディア展開・B2B セミナー)
- ・ 京都府事業

③交流促進事業

- ・ 海外の同様の機関等と交流の推進

(2) 「地域発コンテンツ等海外展開支援事業(JLOP)」

- ・ 日本のコンテンツの海外発信に対する総合的な支援
- ・ 地域経済活性化に資する案件の支援
- ・ 海外イベント合同説明会

(3) 「著作物の権利関係情報集約化事業」

- ・「地域発コンテンツ等海外展開支援事業」の支援を受けたコンテンツ及びその他我が国の魅力あるコンテンツの権利関連情報の集約化
 - ・上記を活用した著作物を活用したビジネスを行う国内外の事業者とのマッチング
 - ・各コンテンツジャンルを横断的に検索できる一括検索機能の整備・提供
- (4) 「地域発コンテンツの広域発信支援事業」(平成28年度予算)
- ・地域の製造・観光事業者等と一体となって、製品やサービス・観光資源の魅力をもPRするプロモーション映像を制作する事業に対する支援
- (5) **その他事業**
- ①自主事業
- ・VIPO アカデミーの運営

 - ・各種セミナー、ワークショップ(有料、無料)の運営
 - ・NDJC フォローアップ事業(10周年記念特別上映、城戸賞交流会等)
 - ・AFI(American Film Institute)への日本人留学生の推薦事業
 - ・その他、J-LOP及びJ-LOP+の知見を活かした事業の検討、実施
- (6) その他
- ・政策検討委員会等の(再)構築

以上